

ひまわり



第22回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 寺井 宜子 様

- 2 令和8年度新入職員歓迎式典
及び新入職員研修会
- 3 田原福祉グローバル専門学校
入学式・卒業式
- 4 ▶ 5 令和8年度新入職員紹介
- 6 健康経営優良法人2026認定
中長期経営計画vision2030策定
- 7 あいふくファクトリー
サツマイモ製品紹介
- 8 連載vol.78 ● [記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 9 ▶ 12 各施設トピックス
- 13 福寿園ニュース
- 14 たぶトピ/施設長等就任あいさつ
- 15 家族会だより
- 16 連載
 - 私の推し活
 - 祝出産! ベイビーちゃんいらっしゃ〜い
 - 4コマまんが フクちゃん

187号

令和8年5月10日

令和8年度

新入職員歓迎式典 及び新入職員研修会



歓迎式典・誓いの言葉



研修会



介護技術演習

アイマスク体験



グループワーク

4月1日、法人本部ひまわりホールにおいて、新入職員歓迎式典を開催しました。今年度は64名が辞令交付を受け、先輩職員からの歓迎の言葉に迎えられる中、各地区代表がそれぞれの決意を述べ、新たな一歩を踏み出しました。

今年度は田原福祉グローバル専門学校を卒業したインドネシアとミャンマー出身の職員が介護福祉士に合格し、正職員として仲間入りするなど、多様な人材が活躍する新たな一歩となりました。

午後からは、令和7年度中に採用された職員も加わり、新入職員研修会がスタートしました。研修は昨年度同様、豊橋市のホテルシーパレスリゾートにて宿泊形式で実施し、計71名が参加しました。

研修では、法人理念や創始の精神、社会人としての基本姿勢に加え、介護技術やチームワークの重要性など、実践に直結する内容を学びました。講義・演習は施設長をはじめとする幹部職員が担当し、体験談も交えながら、現場に根ざした内容です。

参加者は当初こそ緊張した様子でしたが、研修を通じて次第に打ち解け、同期同士のつながりを深めていきました。最終日の決意表明では、研修で得た学びを今後の業務に活かしていきたいという前向きな意気込みが、それぞれの言葉で語られました。

新入職員が互いに切磋琢磨しながら成長し、それぞれの現場で力を発揮していくことを期待するとともに、法人全体でその歩みを支えていきます。

令和8年度 新入職員歓迎式典



令和7年度卒業式 令和8年度入学式

春の訪れを感じる3月13日、介護福祉学科と日本語学科の卒業式が行われました。介護福祉学科31名、日本語学科は1年コース8名、6か月コース11名、1年



令和7年度日本語学科卒業式

6か月コース15名、計65名が新たな門出を迎えました。

卒業生を代表して、介護福祉学科の森下銀さんは、ご両親への感謝とともに学生生活を振り返り、「くじけそうなこともたくさんあったが、仲間と一緒に乗り越えられたことができた。みんなと過ごした時間が今までで一番楽しかった。この学校に入って本当によかった」と答辞を述べました。

また、日本語学科の代表であるチヨータツウーさんは、背中を押してくれた両親への感謝とともに、「これから新しい人生のスタートに立ち、信じ続けていけば道は必ず開けると力強くお礼の言葉を述べました。」



卒業証書授与

また、桜が満開となる中、4月3日には令和8年度の入学式が行われました。今回の入学式では、介護福祉学科31名、日本語学科1年コース10名が新たに門出を迎えました。



令和8年度介護福祉学科入学式

介護福祉学科の入学生を代表して中神美紗さんが、「地域社会の中で互いに学び合い、良き校風を築き上げていきます」と述べました。

日本語学科では、今年度初めてモンゴルから2名の留学生を迎えました。新入生代表であるモンゴル出身のバヤルムンフムンフツエグさんは、初めて見た桜や海に触れ、日本にきた実感を語るとともに、「日本語だけでなく、文化や介護など様々なことを学ぶための一生懸命頑張ります」と力強く誓いの言葉を述べました。

今年度から田原福祉グローバル専門学校には、日本、モンゴル、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、ネパールの6か国の学生が在籍します。しかし、目指すところは介護職のプロという同じ目標です。学生一人ひとりがそれぞれの目標に向かって全力で取り組めるよう、職員一同全力でサポートしていきます。



入学式誓いのことば

令和8年度 4月1日付

新入職員紹介

今年も各施設に新入職員が配属されました。どうぞよろしくお願いいたします。



東三河 地区



武豊福寿園



くすのきの里



ちた福寿園



ケアハウス きぬうら



知多地区

木田の里



東海福寿園



ひまわり邸



ひまわりの街



豊田地区

中長期経営計画 vision2030を策定しました

福寿園では、新たな中長期経営計画を策定しました。これまでの計画は、コロナ禍など大きな環境変化の中でも、職員一人ひとりの努力と支え合いにより着実に成果を上げてきました。こうした歩みを土台に、次の5年間に向けた新たな挑戦がスタートします。

本計画では、不確実な時代に柔軟かつ迅速に対応するため、計画期間を2030年までの5年間としました。

副題には「雲外蒼天～未来への挑戦～」を掲げ、どのような困難の先にも希望ある未来が広がるという強い想いを込めています。

計画は、「人財」「ブランド」「組織・DX」「地域貢献」「事業戦略」の5つのビジョンで構成されています。とりわけ人財の確保と育成、多様な人財が活躍できる環境づくりは、これからの福寿園を支える重要な柱です。また、DXの推進や地域とのつながりの強化を通じて、選ばれ続ける福祉拠点を目指します。

2030年は法人創立50周年という大きな節目でもあります。その先には2040年問題など、さらなる社会の変化が待ち受けています。だからこそ今、職員一丸となり、この計画を未来への羅針盤として、一步ずつ着実に歩みを進めています。



健康経営優良法人2026 (大規模法人部門)に認定されました

福寿園はこのたび、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定されました。これは、職員の健康づくりを経営的な視点から推進している法人として、国が認める制度です。

「健康経営」とは、職員一人ひとりの心身の健康を大切にすることが、結果として組織の活力やサービスの質の向上につながるという考え方です。福祉の仕事は人と人との関わりの中で成り立つものであり、職員がいきいきと働くことが、ご利用者の安心や満足にも直結します。

福寿園では、過去に現役の介護職員が癌により亡くなったことをきっかけに、2年前に健康経営宣言と健康経営方針を策定しました。

「人の生きる」を支える法人として、職員を「人財」と位置づけ、一人ひとりが健康で働きがいを感じながら輝くことのできる組織づくりを目指しています。

これまでの主な取り組みとして、各施設に検診車を招いて法人負担で乳がん検診を実施するほか、メンタルヘルス研修や女性特有の健康課題に関するセミナーを開催してきました。こうした継続的な取り組みが評価され、今回の認定につながりました。

今後はこの認定を通過点とし、職員の心身の充実とやりがいを高めることで、サービスの質の向上とご利用者・地域の安心につなげていきます。



ふくいも箱菓子完成しました

あいふく OnlineShopに オンラインショップ 新商品が続々登場!!



昨年秋に完成したあいふくファクトリーで、あい福の里で大切に育てたさつまいもを使用し、一つひとつ丁寧に仕上げました。新しいさつまいもブランド『ふくいも』渥美半島の恵みをぎゅっと詰め込んだ、やさしい甘さをお届けします。

3種類の箱菓子に加え、干し芋もラインナップ。田原市のふるさと納税もぜひご活用ください。

みんなの産直マルシェYotteco・田原市内の道の駅(伊良湖クリスタルポルト・あかばねロコステーション・田原めっくんはうす)・法人内各レストランでは単品で販売しております。



◀ 箱菓子ふくいも
Aセット
2,900円(税込)

干し芋2種(シルクスイート・紅はるか)
芋チップス
芋けんぴ2種(黒糖・シュガー)



箱菓子ふくいも ▶
Bセット
2,000円(税込)

芋チップス 2袋
芋けんぴ2種(黒糖・シュガー)



ふくいもKENPI
バラエティセット
1,700円(税込)

細芋けんぴ6種類
(コンソメ・バターしょうゆ・
塩キャラメル・塩レモン・
サワークリーム・シナモン)

ご自宅用にはもちろん、大切な方への贈り物にもぴったり
お中元・お歳暮・父の日・母の日など、各種ギフトにご利用いただけます。
ラッピング・のし承ります。



干し芋2種セット
1,242円(税込)
シルクスイート120gと
紅はるか120g

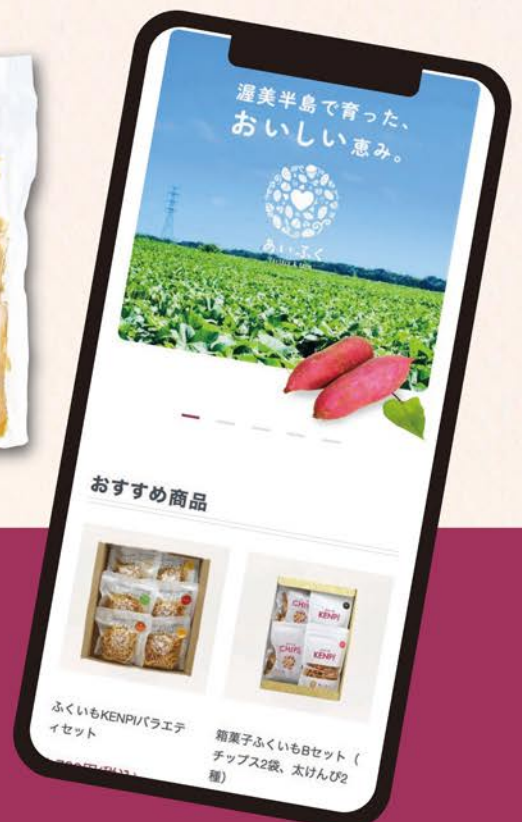
訳あり干し芋700g
シルクスイート
紅はるかミックス
1,620円(税込)



本格芋焼酎
あいふくも
絶賛販売中です。



あいふく
オンラインショップ



連載 78

記録に残したい記憶 〜貴重な体験を語り継ぐ〜

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。

大正14年9月9日、愛知県新城市に8人兄弟の次男として生まれました。両親は養蚕の指導員をしていました。

学生時代は将来やりたい仕事が見つからずにいましたが、教員になると徴兵猶予という徴兵の時期が延期

される制度があることや、学生時代の恩師に勧められたこともあり、教員を目指しました。

昭和14年から寮に入り、岡崎の師範学校に通い始めました。師範学校に通うと、現在の200万円ほどの補助金がもらえました。在学中に、太平洋戦争が始まりました。軍国主義の影響を受け、国のために尽くすことや命を捧げることが強調された内容が教科書にも見られましたが、

終戦後には、アメリカの自由主義や民主主義に合わせ、平和をうたった内容へと改められました。

師範学校の本科の時は、学徒動員がありました。全く勉強はできず、大日本兵器で朝から晩まで機関銃の簡単な部品を作る日々が続きました。日勤と夜勤があり、作業自体は難しくありませんが、何時間も同じ作業をすることが耐えられませんでした。



中嶋 敏雄さん
(花の里グループホーム)

プロフィール

生年月日：1925年9月9日
生まれ
性 格：頑固
趣 味：読書、あざり採り、釣りなど

三河湾で漁



妻と高知旅行



20歳の年に卒業し、教員として働き始めました。当時は食べ物がなく配給制で、私の家には畑があったため、食べ物に困ることはありませんでしたが、生徒の中には弁当を持って来られず、昼食の時間になると教室の外に

出たり、学校からいなくなる子どももいました。学校の運動場では野菜が育てられ、子どもたちが運動する場所も限られていました。教員時代には、女性に衆議院議員選挙の選挙権が与えられました。当時はそのことを知らない人も多く、そのテーマで学芸会の劇を作ったところ反響が大きく、色々な学校から脚本をくださいとお話をいただいたことを覚えていきます。28歳まで新城市で小・中学校の教員を務めた後、従兄弟の誘いを受けて田原市へ移りました。その時に結婚も勧められ、28歳で妻と結婚しました。その後、長女、長男を授かりました。その後も教員を続け、校長を務めました。60歳で退職し、以後も地域の役員や会社の社会教育等、色々なことに携わってききました。現在は100歳を超えましたが、これからも「自立と自律と自愛と感謝」をもって生きていきたいと思っています。

各施設 TOPICS トピックス

養護盲福寿園

春をたずねて乾杯〜♪

各地で桜の見頃を迎える頃、春をたずねて碧南市まで出かけてきました。まずは地元でも人気の定食屋さんで乾杯！きれいな色のお酒に感激しながら地元の名物を堪能し、大満足のお食事でした。桜の名所にも挙げられる明石公園では、たくさんのお見客でにぎわって



いました。お客さんが気さくに話しかけてくださるのもお花見の良さですね。ゴーカートやトレインに乗車し、爽やかな春の風を感じながら童心に返り、思い出話にも花が咲きました。また屋台のいい匂いに誘われることが出来ました。

武豊福寿園

春の訪れを感じる賑やかなひととき

あいにくの雨となった4月4日、東大高の子ども離子が施設を訪れ、入居者の皆さんに心弾む演奏を披露しました。翌5



日には市原の山車曳きに約30名が参加し、春のひとときを賑やかに彩りました。今年度も地域とともに温かな交流を育んでいきます。



ケアハウスパシフィック

口腔ケアで笑顔いっぱい！

入居者の皆さんのお口の健康を守るため、月に1度、歯科衛生士さん



による口腔体操を行っていただいています。その名も「笑顔トレーニング」です！名前の通り、体操中は入居者同士で顔を合わせて笑う場面も見られ、自然と笑顔になっちゃいます♪

楽しませてくれるだけでなくありません。この体操による効果はとても抜群で、嚥下機能の低下予防や、食べることの喜び、会話の楽しみにも繋がってきます。終始笑いの絶えない空間を与えてくれ、毎月来てもらうのがとても楽しみです。

花の里

花まつりで願う健康長寿

4月9日にお釈迦様の誕生を祝う、花まつりを行いました。3年ほど前から地元のお寺である、潮音寺の住職さんに来ていただいており、ご利用者にとって毎年の楽しみになっています。法話の後、花御堂の仏像に手を合わせ、甘茶を注ぐ「灌仏」を行いました。50人以上のご利用者に参加していただき、一年の健康長寿を祈願しました。その後、おやつと一緒に甘茶を飲み、懐かしい味にご利用者も喜ばれていました。



田原ゆの里デイサービス

季節を感じるうちわ作り

春らしく、お花を使った押し花のうちわ作りを行いました。十何種類



の押し花から利用者さんに選んでいただき、真剣に取り組まれていました。お花が好きな方が多く、職員や他の利用者さんとの会話を楽しみながら素敵のうちわができました。利用者さんからは「可愛いのができたよ」「飾っても素敵ね」と喜ばれる声が聞けました。久しぶりに押し花に触れる方も多く、昔を思い出しながら和やかな雰囲気を楽しまれていました。夏に向けて素敵な一品ができました。

ひまわり邸 野点でおもてなし

穏やかな気候の中、彩り豊かな花や和菓子を通して春を感じていただこうと「野点」を計画しましたが、当日はあいにくの雨。ホールに野点傘、茶席を用意し、テレビ画面に桜の映像を流しました。茶道クラブの先生が点ててくださったお茶と、厨房職員が用意した和菓子を堪能していただきました。ご利用者の皆様を、職員皆でおもてなしさせていただき、年度初の行事の良いスタートを切ることができました。来年は晴れますように。



くすのきの里

浜松餃子を堪能!!



晴天に恵まれたある日、入居者の皆さんが外へ出て、満開の桜を楽しみました。風に舞う花びらに、心癒されるひとときとなりました。お花見の後は、法人の産地直送シリーズである『浜松餃子』を、甘酒とともに味わっていただきました。鉄板で香ばしく焼き上げた餃子に、「桜を見ながら食べられるなんて幸せだね」「香ばしくて美味しい」と笑顔も満開に。産地直送ならではの味わいとともに、春の訪れを感じる、ゆったりとしたひとときとなりました。

みなみ福寿園 祝100歳

みなみ福寿園の芝生広場に満開の桜が咲き誇っている春の日に、施設内で4人目の百寿の誕生日を迎えられる入居者がみえました。誕生日当日にはご家族をお招きし、同じフロアの入居者様と職員にて、ささやかなお祝いの会を開き、皆で節目の誕生日をお祝いしました。少し照れた表情を浮かべながらも、穏やかな笑顔で感謝の言葉を述べられました。みなみ福寿園には今年百寿



を迎えられる方が数名みえます。皆様が、これからも穏やかな日々を送っていただけるよう、職員一同努めてまいります。

渥美福寿園デイサービス

メイツFAM音楽隊演奏会♪

ご利用者のご家族が所属する「メイツFAM音楽隊」の方が、ボランティアで演奏会を行ってくれました。ウクレレやドラム、カホンなどの楽器を使用され、そのリズムに合わせ体を動かし、とても楽しい時間となりました。

中でも、豊橋出身である松平健さんの「マツケンサンバ」は大盛況で最後はアンコールにも応えていただき、皆が笑顔いっぱい演奏会となりました。



ひまわりの街ショートステイ
春のおでかけ日記

外出企画として、3月24日に刈谷市の洲原公園へお花見に出かけまし



た。まだ桜も咲き始めたばかりで頃ではありませんでしたが、暖かくお散歩をするにはとても気持ちの良い気候でした。

お花見の後にはみんなでおそばを食べに行き、自分の好きなメニューや揚げ物を選び楽しいランチになりました。「歩くのも遅いから気を遣ってしまっただけで、なか外に行けないけど、久しぶりにゆっくり散歩ができてとっても嬉しい」と喜んでおられるご利用者の笑顔に、私たちもとても癒されました。

ケアハウスきぬうら

いちご狩りに行ってきました

春のおでかけ企画恒例、いちご狩りに出かけました。温室に入ると甘いいちごの香りが広がり、皆さん思わず「いい香りだね」と頬が緩みます。「そ

っちの方が甘そうだね」「すぐく大きいのがあったよ」など和気あいあいと会話も弾む中、「私は50個食べるよ!」と宣言される入居者の方もみえました。「そんなまさか!?!」と思う職員を



よそにパクパクといちごを食べたいき、あつという間に50個完食され「まだ食べれるよ!」と更に驚く発言が。食べることは元気で過ごせることに繋がるのだと感じしました。

豊田福寿園デイサービス
夏野菜の種まき

近所にお店を構えるcaterers(カフェエミックス)さんと一緒に、モロ



ッコいんげん・きゅうりなどの夏野菜の種を植えました。

「家ではなかなか土いじりできないからとても楽しい」「大きくなるとういいな。どうやって食べようかな」などと話をしながら、楽しく種まきができました。

もともと畑仕事を行っていた方が多いので、その知識や知恵を存分に発揮し、1時間ほどでたくさん植えることができました。夏に収穫できるのを楽しみにしています。

木田の里

「つる福」新メニューご紹介

4月からつる福に新メニューが登場！イチ



オシは「フクちゃんセット」。野菜たっぷりから季節にぴったりのメニューとなっております。また、ボリューム重視の方には、「いける天井セット」「まるごとくきあげ丼セット」などがおすすめです。お風呂上がりはビールでしょう。という方は、生ビールに枝豆、唐揚げ、ごぼう天がついた「湯くわくセット」なんていかがでしょうか。美味しいメニューがたくさんそろっています。ぜひつる福にお越しください。

田原福寿園

うさぎのきんさん・ぎんさん

田原福寿園の4階げやきホールに、新たな仲間が加わりました！それは、2匹のうさぎの兄弟です。長寿の願いを込め、職員と入居者のみなさんで決めた名前は、「きんさん・ぎんさん」です！2匹とも、ふわふわな毛並みと

特徴的なたれ耳が愛らしく、すっかりげやきホールの人気者になりました。是非会いにきてください！



東海福寿園

甘い香りに包まれたグローバルカフェ



「グローバルおやつカフェ」を開催しました！おやつを囲んで外国人スタッフの母国文化に触れながら、年齢や国籍を越えて笑顔が広がる交流の場となりました。日本の黒ゴマプリン・抹茶プリン、フィリピンのプトチーズ、ベトナムのさつま芋チーズケーキにコーヒールと紅茶を添えて提供すると、「美味しい！」「初めて食べた！」と嬉しい声をいただきました。甘い香りに包まれ、自然と会話も弾む、心温まるひとときとなりました。

ちた福寿園ショートステイ

みんなで春を見つけました！

春の訪れを感じていただくため、お花見ツアーとして旭公園と大興寺へお出かけしました。車中から見える景色に「もう咲いているね」との声がたくさん聞こえワクワク、旭公園では屋台がたくさん出ており、たこ焼き、みたらし団子を食べてお腹いっぱい！「美味しいね」「暖かくて眠く



なつちやうね」と言った声がかげられ、満開の桜の下で穏やかな時間を過ごすことができました。普段とは違う景色の中で会話も弾み自然と笑顔があふれていました。

昭和の里

カフェ2910クレープ発進！



昨年度より動き始めたキッチンカー「カフェ2910クレープ」ですが、4月5日に福祉フェアのバザーとして豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）に出店しました。多くのお客様にご利用いただき、特に新作の「いちごカスタードクレープ」と「生レモンスカッシュ」が大変好評でした。今後も様々なイベントに出店してまいりますので、見かけた際はぜひお立ち寄りください！

女性のための健康推進セミナー開催

令和8年3月4日、法人内統一オンラインセミナーとして「女性のための健康推進セミナー」を開催し、各施設を結んで181名が参加しました。本セミナーは、健康経営の一環として、女性職員に多い健康課題への理解を深め、健康リテラシーの向上を目的に実施されたものです。

当日は、花王グループカスタマーマーケティング株式会社を講師に迎え、「血めぐり」をテーマに、冷えや疲れとの関係やセルフチェック、入浴など日常で実践できる健康づくりについて学びました。オンライン形式により多くの職員が参加し、自身の健康を見直す機会となりました。今後も福寿園では、健康経営の取組を推進してまいります。



新しい仲間 ようこそ福寿園へ



田原福祉グローバル専門学校を卒業した、インドネシアとミャンマーの留学生を職員として迎えました。歓迎会では、先輩がインドネシア料理のサテ(串焼き料理)を振る舞い、食文化の多様さに会話も盛り上がりました。今回は初めてミャンマーからの留学生が加わり、それぞれの国の文化や言葉をクイズ形式で楽しく紹介してくれました。決意表明では、日本で介護を目指した理由や母国への想いを力強く語ってくれました。周囲への感謝の気持ちを忘れずに、各施設で活躍してくれることを期待します。

ミャンマーの2人をご紹介します

ケージンさん(写真左)

「ご利用者様が安心して過ごせるよう、元気で、笑顔を大切に頑張ります。よろしくお祈りします。」

スーさん(写真右)

「いつも笑顔で元気に頑張ります！皆さんと協力しながら、楽しく仕事ができるよう努めます。」



福寿園グループ レストラン共通ポイントカード

レストラン共通ポイントカードの利用を開始しました。飲食500円(税抜)以上でスタンプ1つ押印いたします。スタンプ15個集めると、次回500円割引としてご利用いただけます。ぜひご活用ください。

対象レストラン

- ・ レストランしてこぶし(田原ゆの里)
- ・ カフェレストランなのはな(花の里)
- ・ カフェ向日葵(ひまわり邸)
- ・ レストランひまわり(東海福寿園)
- ・ キッチンアゼリア(ちた福寿園)

詳細は各レストランまでお問い合わせください。



愛知県休み方改革マイスター企業(ブロンズ)を取得しました

このたび福寿園は、愛知県が推進する「休み方改革」の取組を評価され、「愛知県休み方改革マイスター企業(ブロンズ)」の認定を受けました。本制度は、年次有給休暇の取得促進や多様な特別休暇制度の整備など、働きやすい職場づくりに積極的に取り組む企業・団体を認定するものです。

福寿園ではこれまでも、職員一人ひとりが安心して働き続けられる環境づくりを目指し、さまざまな取組を進めてきました。その中でも、リフレッシュ休暇やアニバーサリー休暇など、多様な特別休暇制度の導入といった点が評価され、今回の認定につながりました。

今後もこの認定を一つの契機とし、誰もが働きやすく、やりがいを感じられる職場づくりをさらに推進してまいります。



ケアプランセンター統合

みなみ福寿園 ひまわりの街

ひまわりの街ケアプランセンターがみなみ福寿園ケアプランセンターに統合し、職員10名、利用者300人のケアプランセンターとなりました。

多職種の職員による多様な視点や知識・人脈を共有しながら、利用者が安心・安全に日々を過ごせるように努めてまいります。



成章高校との交流企画

本校では、成章高校との連携企画を実施しました。その一環として、児童クラブでは「ありがとう大作戦!〜クッキー作り〜」をテーマに交流会を開催しました。児童の「高校生と一緒におやつ作りをしたい」という声をきっかけに本企画が実現し、日頃の感謝を込めて保護者へプレゼントしました。



また、本校学食カフェと成章高校によるコラボスイーツの授賞式も行われ、

地域とのつながりを深める機会となりました。受賞した4種類のスイーツは順次提供しています。ぜひ学食カフェにお越しいただき、お楽しみください。



そろばん教室

たっぷく児童クラブ

今年度より、児童クラブに新たな習い事としてそろばん教室が開講しました。児童たちは「暗算ができるようになりたい」と胸を膨らませ、意欲的に取り組んでいます。珠を弾くことを楽しみながら、集中力や計算力を身につけ、着実に力を伸ばしていくことが見込まれます。見学・体験も受け付けていますので、ぜひご参加ください。



就任あいさつ

令和8年4月1日付で4人の施設長等の人事異動がありましたのでご紹介いたします。



複合福祉施設 昭和の里
就労継続支援センター あい福の里
施設長 古田拓士

私はこれまで、障害のある方々と共にパンを焼き、現場で汗を流して働く中で福祉を学んできました。今後も現場に足を運び、利用者に寄り添い続けていきたいと思っています。「昭和の里」「あい福の里」が地域福祉に深く根ざした施設となるよう、幅広く利用者に目を向け、創始の理念を忘れず邁進していきます。



ケアハウス
パシフィック
施設長 菅谷幹善

このケアハウスパシフィックは、私が施設長となり初めて着任した思い入れが深い施設になります。その施設に9年ぶりに戻り、また原点に立ち返り入居者の皆さま、職員と力を合わせて毎日楽しい施設作りに邁進していきたいと思えます。何卒、宜しくお願ひ申し上げます。



法人本部
グローバル人財課
課長 山本久恵

10年前の外国人対策室設立時は1人でしたが、グローバル人財課となり、正職・パートを含め7名のチームとなりました。現在は法人内の外国人支援、留学生支援だけでなく、登録支援機関として他法人の支援も行い、グローバル人財課の業務も多岐にわたっております。これからもよろしくお願ひ致します。



特別養護老人ホーム 渥美福寿園
地域密着型複合福祉施設 花の里
施設長 原野健太郎

この渥美福寿園は、これまでの経験や土地勘がなく、歴史を見ても法人内では上位に位置する施設となります。それに臆することなく、多くの仲間を大切にしながら、ご利用者の笑顔、ご家族の安心をこれまで以上にいたします。地域にもしっかりと貢献していくことをお約束いたします。

家族会だより

各施設での家族会や家族親睦会の活動を報告します。

各施設で総会が開催され、令和7年度事業報告・決算報告及び令和8年度の事業計画・予算が審議、承認されました。

今年度新役員体制は次の通りです。(総会が終了し、役員の変更があった施設のみ掲載しています)

会長 小野 英樹様
副会長 板倉 光秋様
監事 近藤 浩幸様
濱田 孝子様

みなみ福寿園

会長 梶原 守則様
副会長 平松 俊成様
監事 太田 芳伸様
野島 厚子様
笹井 久子様
顧問 永田 暉様

豊田福寿園

会長 大場 可様
副会長 千田 哲雄様
幹事 伊藤 文子様
齋藤 康一様
藤井 郁代様
鵜飼 敏恭様
会計監査 中神 光正様

田原福寿園

会長 鬼塚 克裕様
副会長 千田 逸雄様
会計 片岡 知子様
監事 伊藤 福美様
ボランティア部 藤田 清美様
神谷 久尚様

武豊福寿園

会長 阿部 友治様
世話人 水野 園子様
監事 板倉 玲子様
小畑 香織様

ひまわり邸

会長 田中 雅裕様
副会長 中村 美穂様
太田 利成様
安藤 理香様
監事 小木曾 熙様

ひまわりの街

会長 松本 直明様
副会長 平野 良典様
監事 坂久仁彦様
川西 邦子様

ちた福寿園

会長 片桐 新一様
世話人 天木 昭浩様
監事 遠山セイ子様
高木 博美様

東海福寿園

会長 清水 恒義様
世話人 竹内 芳則様
榊原 晴利様
坂井千佐代様
監事 森下 俊久様

くすのきの里

福寿園オリジナル四コマまんが

新人介護士フクちゃんの日々の奮闘を通して、実際に福寿園の介護現場で営まれる老人ホームの日常を四コマまんがで楽しく伝えます。

連載 Vol.22

「新人介護士」 つりちゃん



新連載スタート

私の推し活



田原ゆの里 職員
白伊 温子

福寿園では4月より「推し活休暇」を導入しました。“好き”やプライベートを大切にしながら、自分らしく働く職員たち。本連載では、そんな職員の日々を彩る「推し活」をご紹介します。

私の推しは、三遠ネオフェニックスの佐々木隆成選手です。私がバスケットボールに興味を持ったきっかけは、「スラムダンク」の映画を観たことです。それをきっかけに地元プロチームがあると知り、試合を観に行きました。そこで見たバスケのスピード感と迫力、佐々木選手の、すばやくコートを動きながらチームを引っ張る姿に一気にひかれました。特にゴールに向かって決めるレイアップシュートはとてまかつよく、見るたびに心を動かされます。さらに、ケガをしてもあきらめずに努力を続けているところにも強くひかれています。真剣な表情とやさしい笑顔のギャップも大好きです。

また、試合は友達や会社の仲間と一緒に観ることで楽しさが何倍にもなり、大切な思い出になっています。今年は旅行を兼ねて沖縄のアリーナへも行き、最高の気分転換にもなりました。

これからも応援し続け、この魅力を多くの人にも観てもらい、知ってもらえたらと思います。



新連載

祝出産！ バイビーちゃん、いりっしや〜り



お子さんのなまえ
ともあき
睦陽ちゃん(男の子)

性格 ママの姿が見えないと、不安になって泣いて呼んでしまう甘えっ子さんです。お兄ちゃんが遊んでくれると楽しそうに笑います。

名前の由来 明るく穏やかな子になってほしいと願って、「睦」という字を使い、お兄ちゃんの名前の悠晃(はるあき)と響きもそろえてつけました。

みなみ福寿園 職員

寺島 佳余乃

《現在育児休業中》



令和8年5月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園
■理事長／古田周作

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001 認証取得 ※みまわりは再生紙を使用しています。

